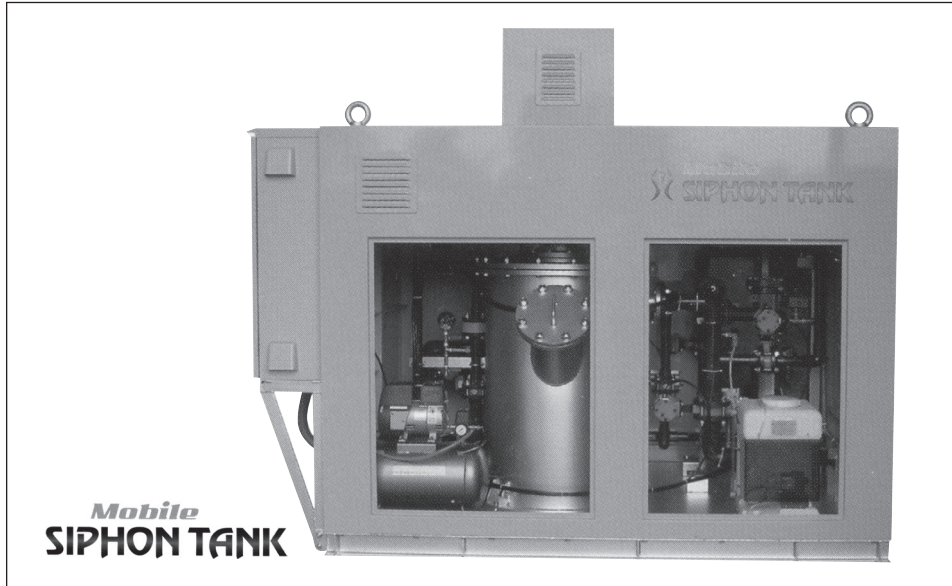


モバイルシフォンタンク MOBILE SIPHON TANK

緊急災害時の浄水設備、飲料水レベル0.1度以下を実現

従来のシフォンタンクは工場等への据付など、設置スペースが確保できる常設の場合のみに限られていました。そこで、日本原料(株)は従来から持つ「シフォンタンク」の特性を生かすつも、さらに幅広い用途にご使用いただける「モバイル(移動式)シフォンタンク」を開発しました。従来の設置型「シフォンタンク」をコンパクトにしてユニット化するため、車載も可能です。また、ろ過装置内の使用ろ材の構成やろ過速度等の条件を変更するだけで、緊急災害時の飲料水確保用浄水装置としても、土木現工場の高濁度排水処理までご活用いただける画期的な移動式水処理装置です。



災害対策

大規模な自然災害で大きな問題となるのはライフラインとしての「水」供給。最低でも1人あたり3L/日が必要と言われていますが、雑用水(トイレ・風呂・洗濯)等を含めると実際には100倍の300L/日が必要です。

モバイルシフォンタンクは、緊急災害時に井戸水や河川の水で安定した飲料水の処理ができ、設置後すぐに清浄な水を供給できる装置です。また、最大日量500tの処理が可能で高濁度の原水でもすぐに目詰まりをしない浄水装置であるため、災害時の急激な原水の濁度変化にも対応できる画期的な装置です。

中小規模水道対策

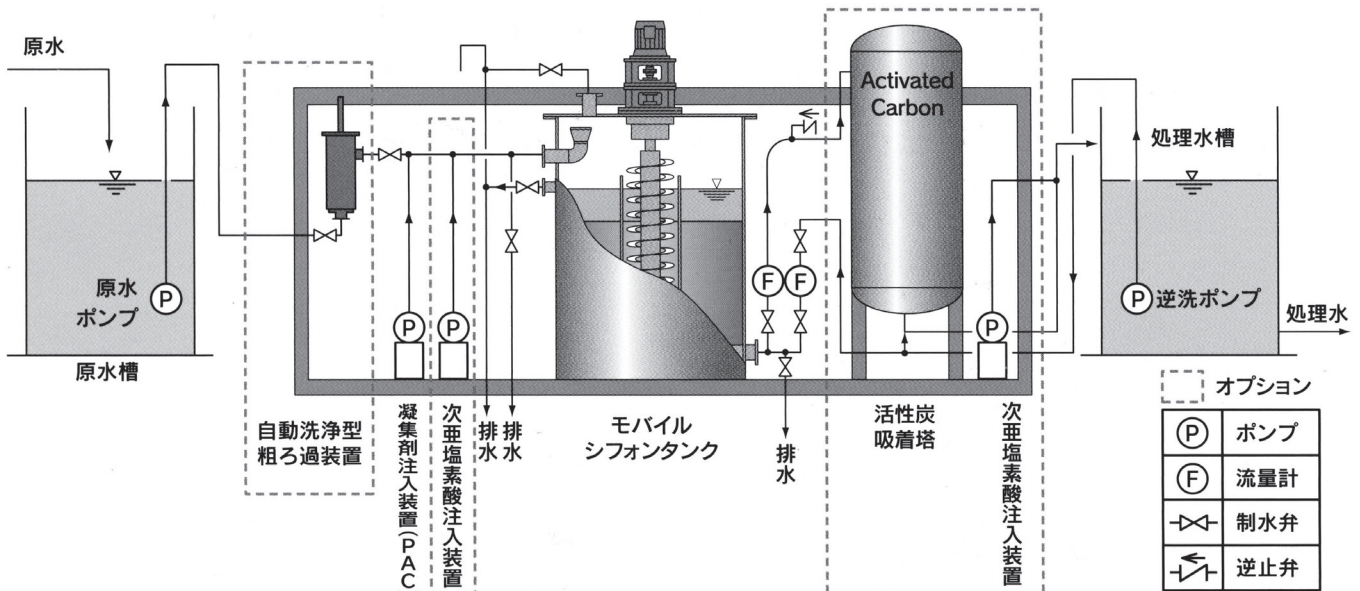
中小規模水道施設の耐震化・市町村統合や広域化等による設備投資費用などの中小規模水道が抱える様々な問題をモバイルシフォンタンクは解決します。

クラウド対応

遠隔で監視することが可能になり、機器の状況を常に把握することができます。また、緊急災害時には機器情報の早急な通達により災害時の早期復旧に対応できます。

- 特長
1. 常に安定した水質が得られます
 2. コンパクト設計で充実した装備内容です
 3. ろ過材交換が不要です
 4. 逆流洗浄水量が大幅に削減できます

[緊急災害時における飲料水確保のための処理フロー例]



[標準仕様]

材 質 名 称	本体SS400/全面配管・塩ビ SUS or H1VPでご選択できます							
	本体径	全長L(mm)	全幅W(mm)	全高H(mm)	カートリッジ径	モータ(kW)	処理水量(LV=10)	重量(kg)
MST-700	φ700	2600	1500	2230	200A	3.7	3.8m³/H	1900
MST-1000	φ1000	3170	1700	2350	250A	5.5	7.8m³/H	2500
MST-1200	φ1200	3400	1900	2475			11.3m³/H	2900
MST-1600S(配管ユニット)	φ1600	2800	1500	1750	400A	11.0	20.0m³/H	1500
MST-1600S(タンク)		φ1650		2440				1850